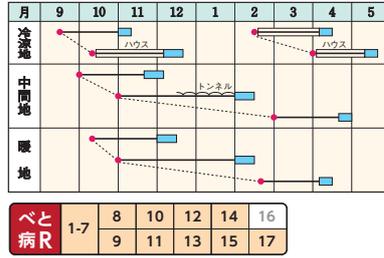




かんべえ
タキイ交配 **「寒兵衛」**

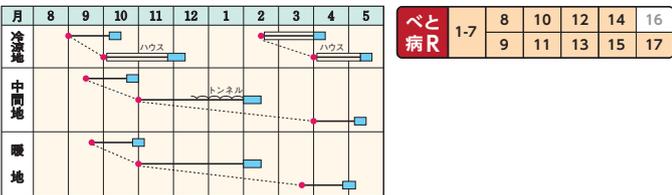


しなやかで折れにくい
じっくり生育する**秋****冬**どり在圃種



とくべえ
タキイ交配 **「徳兵衛」**

株張りがすぐれ、播種期幅が広い
秋～**年内**どり、**春**どり早生種



ハウレンソウのラインアップを強化！
多収性と作業性を両立、
べと病耐病性シリーズに「寒兵衛」「徳兵衛」登場

一方、重要病害であるべと病については「伸兵衛」「福兵衛」に罹病する新たなレースが主要産地で報告されており、さらに上位の抵抗性をもつ品種の必要性も増しています。この状況を踏まえ、さらに強いべと病耐病性をもった冬どり在圃種「寒兵衛」、秋春どり早生種「徳兵衛」を発表いたします。べと病に強い2品種で秋から春までカバーするとともに、冬どり在圃種の「寒兵衛」がラインアップに加わることで秋・春どり、冬どりの早生型・在圃型がそろい、作付体系に合った多収+高作業性品種を選んでいたことができるようになります。

タキイはハウレンソウで収量性とともにも、収穫作業性でも高いレベルで実現できる品種を目標に育成を進め、冬どり早生種「伸兵衛」、秋春どり早生種「福兵衛」、秋・春どり在圃種「吉兵衛」を発表し、主要産地でご好評をいただいています。



タキイ 茨城研究農場
はやし ひろのぶ
林 宏信

べと病R 1-7 8 10 12 14 16 9 11 13 15 17
ハウレンソウのべと病抵抗性記号の見方：べと病に抵抗性をもつレースに色付けをしています。

ハウレンソウ栽培の要点

べと病はレース分化が起こりやすく、近年新しいレースの発生するサイクルが早くなっています。「寒兵衛」「徳兵衛」は高いべと病抵抗性をもっていますが、総合的な防除を併用し、登録農薬による予防的な防除を心掛けてください。

② 総合的なべと病防除の実施

株間はハウレンソウの生育に大きく影響し、品種特性にあった株間で播種することが大切です。伸びやすい時期は株が張るように株間を広くとり、伸びにくい時期は株間を狭くし伸長を促します。「兵衛」シリーズ各品種の播種時期ごとの株間の目安を表にまとめました(次頁下)。参考にしてください。

① 適切な株間での栽培

「寒兵衛」「徳兵衛」ともに安定した耐病性を発揮

「寒兵衛」「徳兵衛」はべと病レース1~15・17に抵抗性をもちます。これまでの「兵衛」シリーズがもち合わせていなかったレース13にも抵抗性をもち、より安定した耐病性を発揮します。

「寒兵衛」の品種特性

◎ 在圃型の冬どり種

じっくり生育する冬どりの在圃型で収穫適期幅が広いことが特長です。比較的葉枚数が多く、「伸兵衛」「福兵衛」とは異なる葉数型の品種です。

◎ 収穫作業性がすぐれる

立性草姿で葉柄は大変しなやかで折れにくく、収穫調製が容易です。

◎ 耐寒性が強く 年内~冬どりに最適

耐寒性にすぐれ、軸割れに強く、年内~冬どりの露地、トンネル栽培に最適します(栽培適期表参照)。

「徳兵衛」の品種特性

◎ 早生型の秋~春どり種

低温伸長性がありながら、暖かい時期でも葉身と葉柄の生育バランスがよく、秋~年内どり、春どりの栽培に適した早生品種です。

◎ 株張りがすぐれる

葉は大きくボリュームがあり葉柄は太く、また「福兵衛」よりやや葉枚数が多く株張りがすぐれます。

◎ 播種期幅が広く、作りやすい

生育はじっくりするものの冬どりに最適、秋~春までと播種期幅が広い品種です。また草勢が強く、あまり土質を選ばないため、栽培が容易です(栽培適期表参照)。

「寒兵衛」栽培のポイント

① 極端な早まきは避ける

暖かい時期の栽培では生育が促進され、葉柄が長くなる傾向があります。播種適期に従い、極端な早まきは避けてください。

「徳兵衛」栽培のポイント

① 冬どりでの被覆資材の利用

耐寒性は強くないため厳寒期の栽培では軸割れが発生する可能性があります。中間地の

② 春の収穫遅れに注意する

「徳兵衛」は晩抽品種ではありませぬ。4月中旬以降の収穫ではとり遅れないように順調に生育を進めてください。

「寒兵衛」「徳兵衛」で秋~春リレー

べと病対策の一環として、次のように使い分けることで秋~春どりまでべと病に強い「寒兵衛」「徳兵衛」で作付けすることが可能です。

中間地 11~12月の収穫では温暖な栽培条件でも株張りが安定する「徳兵衛」を播種し、1~2月の厳寒期の栽培は耐寒性がすぐれる「寒兵衛」の播種をおすすめします。上昇気温下での収穫となる3月どりはボリュームがある「徳兵衛」が適しています。

暖地 「寒兵衛」「徳兵衛」ともに年内~冬どりに適します。大葉で株張りのよい「徳兵衛」、耐寒性が強い在圃型の「寒兵衛」を用途に合わせてお選びください。3月どりは「徳兵衛」をおすすめします。

冷涼地 冷涼地では3月まき、9月まきでの作付けとなりますが、温暖な条件でも株張りがよく、春まき適応性がある「徳兵衛」がおすすめです。

「徳兵衛」栽培メモ

| | | |
|------------|---------------------|-----------------|
| 最適作型 | 中間・暖地 | 11~12月どり、3~4月どり |
| | 冷涼地 | 10~11月どり、4月どり |
| 耐病性 | べと病レース1~15、17抵抗性 | |
| 最適土壌 | 耕土が深く、排水のよい肥沃な土壌 | |
| 肥料の目安(10a) | 元肥 N:P:K=20:22:20kg | |
| 播種基準 | 条間15~20cm、株間3~5cm | |

「寒兵衛」栽培メモ

| | | |
|------------|---------------------|----------|
| 最適作型 | 中間・暖地 | 12月~2月どり |
| | 冷涼地 | 11~12月どり |
| 耐病性 | べと病レース1~15、17抵抗性 | |
| 最適土壌 | 耕土が深く、排水のよい肥沃な土壌 | |
| 肥料の目安(10a) | 元肥 N:P:K=20:22:20kg | |
| 播種基準 | 条間15~20cm、株間3~5cm | |

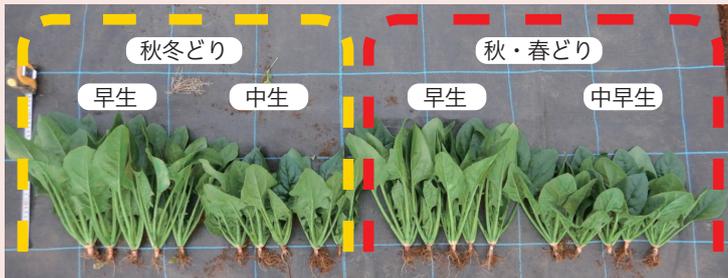
タキイホウレンソウ「兵衛」シリーズの使い分け

冬どり(早く収穫できる「伸兵衛」、ゆっくりとれる「寒兵衛」)

低温伸長性を重視し、厳寒期に早く収穫したい方は「伸兵衛」、ほかの作業の合間に収穫したい方には在圃性のすぐれる「寒兵衛」をおすすめします。また、近年10月の天候が不順なため露地栽培では計画通りの播種が難しくなっています。生育スピードが異なる「伸兵衛」と「寒兵衛」を同時に播種すると1回の播種で収穫時期をずらして収穫でき、効率的な作付けが可能です。

秋～年内どり、春どり(用途に合わせて選択を)

秋～年内どり、春どりでは早生種「福兵衛」、在圃種「吉兵衛」をおすすめしてきました。「徳兵衛」は「福兵衛」同様、早生種で生育スピードはおおむね「福兵衛」に準じます。「福兵衛」は立性でより葉柄はしなやか、「徳兵衛」は株張り型でボリュームがあるといった違いがあり、ご希望に合わせて品種を選んでください。べと病が心配な方は「徳兵衛」を使用することをおすすめします。



秋まき栽培の伸長性の比較(10月下旬播種、12月下旬収穫)

伸長性の異なる「兵衛」シリーズをうまく活用すれば、露地栽培で熟期の異なる品種を同時にまき、収穫時期をずらして連続出荷していくことも可能になります。



↑タキイのべと病抵抗性ホウレンソウ「兵衛」シリーズ5品種。①秋冬どりに圃種「寒兵衛」、②秋春どり早生種「徳兵衛」、③秋春どり早生種「福兵衛」、④冬どり早生種「伸兵衛」、⑤秋・春どりに圃種「吉兵衛」。

「兵衛」シリーズ使い分け(中間地標準)

| 品種名 | タイプ | べと病抵抗性 | 播種期 (中間地) | 収穫期 | | | | | | | | | | | おすすめポイント | | | |
|-----|----------|--------------|-------------------------|-----|----|----|----|---|---|---|---|---|--|--|----------|--|--|-------------------------------|
| | | | | 9月 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | | | | |
| 福兵衛 | 秋春どり早生種 | R 1～12・14～16 | 9月中旬～3月下旬 | | | | | | | | | | | | | | | 年内どり、春どりで株張り、作業性にすぐれる。 |
| 徳兵衛 | 秋春どり早生種 | R 1～15・17 | 9月中旬～3月下旬 | | | | | | | | | | | | | | | べと病に強く、年内どり、春どりで株張り、作業性にすぐれる。 |
| 吉兵衛 | 秋・春どりに圃種 | R 1～12・14～16 | 9月中旬～10月上旬 1月上旬～3月下旬 | | | | | | | | | | | | | | | 温暖期にじっくり生育し、株張りが安定する。 |
| 伸兵衛 | 冬どり早生種 | R 1～12・14～16 | 10月上旬～2月下旬 | | | | | | | | | | | | | | | 低温伸長性にすぐれ、厳寒期に早く収穫したい方に最適。 |
| 寒兵衛 | 冬どりに圃種 | R 1～15・17 | 10月上旬～2月下旬 | | | | | | | | | | | | | | | 在圃性、耐寒性にすぐれ、在圃性を重視する方に最適。 |

※ホウレンソウのべと病はレース分化が起こりやすいため、抵抗性品種といえども、登録農薬による早期防除に努め、栽培管理に留意する。

ホウレンソウ「兵衛」シリーズ 播種株間の目安(中間地標準)

単位: cm

| 品種名 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 福兵衛 | | | 5～7 | 3～5 | | | | 5～7 | | | | |
| 徳兵衛 | | | 5～7 | 3～5 | | | | 5～7 | | | | |
| 吉兵衛 | | | 5～7 | | | | | 5～7 | | | | |
| 伸兵衛 | | | | 5～7 | 3～5 | | 5～7 | | | | | |
| 寒兵衛 | | | | 5～7 | 3～5 | | 5～7 | | | | | |

タキイ交配 ホウレンソウ特性比較

| 適作型 | 品種名 | 生育速度 | 草姿 | 株張り | 葉色 | 根色 | 葉形 | 抽苔性 | 耐暑性 | 耐寒性 |
|-------------|----------|------|----|-----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 秋冬～ 初春まき | 伸兵衛 | 早生 | 立 | 大 | ◎ | 淡 | 🍃 | 中晩 | ○ | ◎ |
| | 寒兵衛 | 中生 | 立 | 中大 | ◎ | 淡 | 🍃 | 中 | ○ | ◎ |
| 秋、春まき | 福兵衛 | 早生 | 立 | 大 | ◎ | 淡 | 🍃 | 中晩 | ◎ | ◎ |
| | 徳兵衛 | 早生 | 立 | 大 | ◎ | 淡 | 🍃 | 中晩 | ○ | ○ |
| 春夏まき | タフスカイ | 早生 | 極立 | 中大 | ○ | 濃 | 🍃 | 中晩 | ◎ | △ |
| | 晩抽サマースカイ | 中生 | 極立 | 中大 | ◎ | 淡 | 🍃 | 晩 | ◎ | △ |